

第39回有機金属化学討論会

共催 日本化学会・同近畿支部、高分子学会関西支部、有機合成化学協会関西支部、近畿化学協会有機金属部会

日時 平成4年10月23日(金)・24日(土) 9時～  
会場 早稲田大学理工学部・大久保キャンパス  
57号館(東京都新宿区大久保3-4-1)

[交通] JR山手線・地下鉄東西線・西武新宿線  
「高田馬場」駅下車、徒歩15分

参加登録予約締切 10月12日(月)

予稿集発行日 9月25日(金)

[口頭発表:講演17分・討論3分、  
ポスター発表:12時20分～14時20分]

A会場:PA会場

[有機金属化合物の合成・反応・構造・物性]

第1日(10月23日) - (9時～12時00分) -

- A101 オクタキス(1,1,2-トリメチルプロピル)オクタシラキユバンの合成、構造、性質(群馬大工・化技研)○樋口浩一、久新莊一郎、松本英之、後藤みどり
- A102 炭素-炭素不飽和結合を有する環状ポリシラン化合物の合成・構造と反応(筑波大化)○清水敏夫、北条房郎、関川佐千江、安藤 亘
- A103 Si-H結合を有するジシラン類と $P_4(P-E)_{10}$ との反応およびビス(ヒドロシリル)白金錯体の反応性(化技研)○山下 浩、田中正人、後藤みどり
- A104 マスクされたジシレンのアニオン重合の反応機構(東北大理)○坂本健吉、船田靖人、櫻井英樹
- A105 ヘキサシラプリズマンおよび関連14族クラスタ化合物の合成、構造およびその物性(東北大理)○谷田部哲夫、関口 章、甲 千寿子、櫻井英樹
- A106 1,2,3,4,5-テトラカルコゲナスタノラン類と遷移金属カルボニル錯体との反応による新規な金属-カルコゲン混合クラスタの合成とその分子構造(東大理)○時任宣博、松橋泰典、岡崎廉治
- A107 オクタイソプロピルシクロテトラゲルマンのレーザー閃光分解-ゲルミレンとジゲルマンの生成(学習院大理・理研)○持田邦夫、戸倉智司、若狭雅信、林 久治
- A108 レーザーアブレーション・分子ビーム法による金属イオンとメタノールクラスタとの反応(三重大工)○佐藤博保、篠原久典、小林誠、栢 孝明、堀木保宏、土井章裕
- A109 Zr錯体によるオレフィンのヒドロシリル

化に関する理論的研究(分子研)○古賀伸明、諸熊奎治

- (12時20分～14時20分) -

- PA101 シラシクロアルカン類のEIMSスペクトル(奈良女子大理)○米崎直美、竹内孝江、山本正夫
- PA102 非経験的分子軌道法による有機ケイ素化合物の $\alpha$ -および $\beta$ -脱離反応の研究(京大工)○澤田義人、藤本 博
- PA103 ペンタキス(ジメチルシリル)シクロペンタジエニルリチウム/ベンゾフェン付加体の単離と構造(東北大理)○菅井由也、関口 章、江幡啓介、甲 千寿子、櫻井英樹
- PA104 官能性シリルアニオンの化学(京大工)玉尾皓平、○河内 敦、伊藤嘉彦
- PA105 塩化銅(II)を用いるヒドロシラン類の選択的クロル化反応(広大工)○豊田英志、九内淳堯、石川満夫
- PA106 3,4-ベンゾ-1,1,2,2-テトラエチル-1,2-ジシラシクロプロテンのNi(0)錯体触媒反応(広大工)○岡崎正吾、仲 章伸、坂本 宏、石川満夫
- PA107 ジシラニルエンイン類のニッケル錯体触媒反応(広大工)○仲 章伸、大下浄治、石川満夫
- PA108 白金錯体触媒によるテトラキス(ヒドロシラン)化合物とビス(アセチレン)類との脱水素ダブルシリル化重合(化技研)○内丸祐子、パウル、J.ブランドル、田中正人、後藤みどり
- PA109 安定なテトラキス(トリアルキルシリル)ジシレンの合成、構造、および反応(東北大理)○丸山豊太郎、吉良満夫、櫻井英樹
- PA110 ジゲルマンと芳香族ニトリル間の光誘起電子移動反応(理研)○若狭雅信、坂口喜生、林 久治
- PA111 ゲルマニウム原子を含む新規環状ポリシラン,ペルアルキル-1-ゲルマ-2,3,4-トリシラシクロプロタン,構造と光化学的挙動(群馬大工)渡辺演夫、鈴木英夫、○岡部一利、加藤玲子、佐藤規一、福田陽子、後藤みどり
- PA112 ケイ素およびスズ化合物を用いたPeterson型反応中間体の合成・単離とそのX線結晶構造解析(東大理)○岩間 直、川島隆幸、岡崎廉治
- PA113 立体的に嵩高い置換基を有する新規な有機鉛化合物の合成と反応(東大理)○柴田一聖、時任宣博、岡崎廉治
- PA114 シクロプロペンへのカルボメタル化反応と「ひずみ効果」に関する理論的研究(東大理・分子研)○中村正治、中村栄一、宮地敬光、伊坂雅彦、古賀伸明、諸熊奎治
- PA115 短い金属間距離を持つ2核銅錯体の銅-銅相互作用-合成, X線構造, MO計算による電

- 子構造 (都立大理・京府大生活・近畿大理工)  
 ○北川 進、川田 知、小林久芳、古地 勇、  
 前川雅彦、宗像 恵
- PA116 Kaminsky型T: 錯体を触媒とするシン  
 ジオタクチックポリスチレンの合成と反応機構  
 (埼玉大工) ○宮下 晃、鈴木 亨、並河正明、  
 野平博之
- PA117 ケイ素架橋4族メタロセン触媒を用いる  
 エチレン重合反応の理論的研究 (東ソー・分子  
 研) ○吉田 統、古賀伸明、諸熊奎治
- PA118 ジルコナシクロペンタン錯体の選択的な  
 変換反応 (分子研) 高橋 保、○青柳孝一郎、  
 原 隆一郎、鈴木教之
- PA119 ジアルキル (ジエン) タンタル錯体の合  
 成およびエチレンの重合反応 (阪大理) ○藤川  
 真治郎、真島和志、山中祥道、中村 晃
- PA120 ビスアリルタンタル錯体の反応性 (阪大  
 理) ○山中祥道、郷路善彦、真島和志、中村 晃
- PA121 三角形 $TaM_2$ 骨格をもつ異核クラスター  
 の合成、構造および反応 (阪大基礎工) ○川口  
 博之、巽 和之、谷 一英
- PA122 Mo錯体におけるホスファイト配位子か  
 らホスフェニウム配位子へのOR基転位反応  
 (広大理) 中沢 浩、○山口佳隆、三吉克彦
- PA123 陽電化を帯びたクラウンチオエーテルの  
 配位子特性。trans- $[M(CO_2)(syn-Me_6[16]$   
 $aneS_4)]^+$ およびtrans- $M(CO)(OTf)(syn-$   
 $Me_6H[16]aneS_4)$  (M=Mo, W) の合成と分子  
 構造 (阪府大総科) ○鹿子木智浩、佐藤数行、  
 馬場克巳、安達知浩、吉田寿勝
- PA124 窒素錯体cis- $[M(N_2)_2(PMe_2Ph)_4]$   
 (M=Mo, W) から誘導される有機窒素配位子を含  
 むMO, W錯体の合成と反応性 (東大工) 尾下博  
 幸、青島敬之、桑田繁樹、原田裕次、溝部裕司、  
 干鯛眞信
- PA125 Re=Re二重結合関連錯体の構造と反応  
 (化技研・ウツリツ大) ○坂倉俊康、坂場裕之、  
 P. N. ヘジン、C. P. ケイシー
- PA126 有機金属含有微粒子高分子の開発 (広大  
 工) ○桜井弘之、玉井久司、安田 源
- PA127  $\pi$ -ビニルカルベン鉄錯体と求核試剤と  
 の反応 (京大工) 光藤武明、○藤田健一、渡部  
 良久
- PA128 トリス (2,6-ジメトキシフェニル) ホス  
 フィンオキシドおよびその関連化合物の各種付  
 加体 (鳥取大工・阪大教養) ○和田正徳、三宅伸  
 一、藤井毅史、林 晋司、早瀬修一、撰 達夫、  
 松林玄悦

— (14時20分~17時20分) —

- A110  $H_2ML_4$ 型分子の配位子位置交換の機構に  
 関する理論的研究 (京大工・ヒュースト大) ○大石  
 泰生、藤本 博、T. A. アルブライト
- A111 アルキン類とアルケン類の選択的なクロス

- カップリングによるジルコナシクロペンテン錯  
 体の合成とその反応性 (分子研) ○高橋 保、  
 Christophe Rousset、青柳孝一郎、原 隆一  
 郎、Victor Denisov、鈴木教之
- A112 前周期遷移金属-フェノキシドの分子構造  
 (阪大工・広大工・阪大理) ○金久展子、甲斐  
 泰、笠井暢民、安田 源、中山祐正、中村 晃
- A113 ( $\eta^6$ -スピロピラン)  $Cr(CO)_2L$ の光反  
 応機構 (埼玉大工) 宮下 晃、○平野雅文、白  
 鳥証一、野平博之
- A114 配位窒素分子と配位ハロアレーンの反応  
 (東大工) ○石井洋一、石野元淳、青木隆典、  
 干鯛眞信
- A115 水酸基で架橋したタングステンおよびモリ  
 ブデン二核錯体の合成とその反応 (横浜国大工  
 ・東工大資源研) ○湊 盟、任 建国、富田  
 秀司、中村 隆、伊藤 卓、小坂田耕太郎
- A116 アルキル架橋ビフェロセンおよびフェロセ  
 ニルアルキルアンモニウムハライド類のVOP  
 $O_4$ ならびに $V_2O_5$ 層間への挿入 (阪大教養) 奥  
 野昌二、○松林玄悦
- A117 二核メタロセン化合物のNMR分光学的研  
 究 (東大教養・神奈川大工・広大理) ○渡辺正  
 信、岩本振武、本山 泉、中島 覚
- A118 リン配位子の鉄-アルキル結合への新しい  
 Migratory Insertion反応 (広大理) ○中沢  
 浩、市村 聡、三吉克彦

第2日 (10月24日) — (9時~12時00分) —

- A201 Ru(II)-Sn(II)異核クラスター錯体を触  
 媒とするメタノールのみからの酢酸 (酢酸メチ  
 ル) 生成およびギ酸メチル異性化反応 (東大生  
 研) ○大西武士、山川 哲、篠田純雄
- A202 ルテニウム(II)フェロセニルアセチリド錯  
 体の合成と性質 (埼玉大分析セ・都立大理) ○  
 佐藤 勝、新館 均、関野雅人
- A203 鉄およびルテニウム複核架橋メチレン錯体  
 のヒドロシランによる還元反応 (東工大) ○穂  
 田宗隆、奥 智治、諸岡良彦
- A204 ベルメチル[3]ルテノセノファンおよびそ  
 の酸化生成物の構造と性質 (東北大理) ○橋爪  
 清成、飛田博実、荻野 博
- A205 ルテニウム(II)に配位したカルボニル配位  
 子の求電子性 (分子研) ○長尾安隆、水川哲徳、  
 田中聡明、田中晃二
- A206 配位不飽和な三核ルテニウムポリヒドリド  
 錯体  $[(C_5Me_5)_3RuH]_3$ および  $[(C_5Me_5)_3$   
 $RuH_2]_3^+$  (東工大工・東工大資源研) ○鈴木  
 寛治、高谷佳輝、多田賢一、柿ヶ野武明、五十  
 嵐 実、田中正子
- A207 共役 $\pi$ 電子上での有機金属種の光ハプトロ  
 ピック異性化反応 (豊橋技科大) ○永島英夫、  
 野畑光晴、深堀隆彦、伊藤健児
- A208  $\pi$ -アリルパラジウム錯体の還元的脱離の

位置選択性(阪大工)○志波賢人、黒沢英夫、  
垣内喜代三、池田 功

A209 ルテニウム(II)およびロジウム(I)錯体中  
での $\pi$ -アルキンからピニリデンへの異性化機構  
(理研・中央大理工・分子研)○若槻康雄、山  
崎博史、古賀伸明、諸熊奎治

-(12時20分~14時20分)-

P A201 パーメタレーテッドエチン、エテン、エ  
タン構造を有するジカーバイドクラスター化合  
物の合成と構造(東工大資源研)杉本修一郎、  
○平川秀樹、穂田宗隆、諸岡良彦

P A202 電子豊富な金属中心を持つシリレン架橋  
二核錯体の合成(東北大理)○河野泰朗、飛田  
博実、荻野 博

P A203 新規2価 $\pi$ -アリルルテニウム錯体の合  
成、構造およびアンビフィリックな反応性(京  
大工)○近藤輝幸、小野裕之、光藤武明、渡部  
良久

P A204 共役ジエン配位子とアルキンのルテニウ  
ム・カチオン種による付加環化機構(豊橋技科  
大)○増田克之、車谷 茂、大北博宣、伊藤健  
児

P A205 ルテニウム・二酸化炭素錯体の構造と反  
応性(分子研)○田中聡明、Bing-Chiau  
Tzeng、長尾宏隆、Shie-Ming Peng、田中晃  
二

P A206 架橋ケイ素配位子を有する2核ルテニウ  
ム錯体のプロトン分解反応(東工大工)○高尾  
俊郎、吉田 茂、田中正子、鈴木寛治

P A207 ヒドリドルテニウム(II)錯体  $[\text{RuCl}(\text{H}$   
 $(\text{CO})(\text{PPh}_3)_3]$  とアリル化合物との反応(長  
崎大工)平木克磨、○吉村 貴、松永敬浩、河  
野博之

P A208 ルテニウム5配位錯体  $[\text{RuH}(\text{diphos-}$   
 $\text{phine})_2]\text{PF}_6$  による、炭素-水素 $\sigma$ 結合の活性  
化(東大工)○小笠原正道、佐分利正彦

P A209 架橋チオラート配位子を有する複核ルテ  
ニウム錯体上でのアルキン類の新規な反応(東  
大工)○西尾正幸、松坂裕之、干鯛眞信

P A210 ジスルフィド架橋を有するルテニウム複  
核錯体  $[\text{RuCl}(\text{TMP})_2]_2(\mu\text{-Cl})_2(\mu\text{-S}_2)$   
( $\text{TMP}=\text{P}(\text{OMe})_3$ )の酸化還元反応(早大  
理工)○河野正規、松本隆也、松本和子

P A211 An Ab Initio Theoretical Study  
on the Structure of  $[\text{Os}(\text{PR}_3)_3\text{H}_4]$   
and  $[\text{Os}(\text{PR}_3)_3\text{H}_6]^+\text{Complexes}$ (分子  
研)○Feliu Maseras、Xue-Kui Li、古賀  
伸明、諸熊奎治

P A212 Ab Initio MOs Study of Trios-  
mium Carbonyl Complexes(分子研)○Jean  
F. Riehl、古賀伸明、諸熊奎治

P A213 面不斉シクロペンタジエニル-金属錯体  
(6)面不斉 $\text{Cp}^*\text{Co}$ (シクロプタジエン)錯体の

合成と性質(阪大産研)○宇野晃成、安藤克浩、  
小松崎伸子、高橋成年

P A214 2-クロロメチル-および2,6-ビス(クロ  
ロメチル)ピリジンのロジウム(I)への酸化的  
付加(阪市大理・東洋ポリマー)中村幸雄、○  
新川信之

P A215 ハロゲン化アリールのカップリング反応  
に関連するアリールニッケル錯体の構造と反応  
(東工大資源研)○小坂田耕太郎、山本隆一

P A216 白金および水銀電極によるジハロ-ビス  
(イソシアニド)ニッケル錯体の電極反応(東  
邦大理・理研)○江原加寿子、熊谷健二、山本  
育宏、高橋勝緒

P A217 オキソ- $\pi$ -アリルパラジウムクロライド  
錯体のE I-およびF A B-マススペクトルにお  
けるClusterイオン(立教大理・旭化成合成医  
薬研)堀内 昭、○村松由季子、桑原健一、山  
本 有、林 満男

P A218 アルキル基のシクロメタル化反応(8)。  
(+)カンファーイミンおよびN,N-ジメチルヒ  
ドラゾンより導かれるシクロパラデーショ  
ン錯体(長崎大工)○平木克磨、大西正義、南 輝  
臣

P A219 パラジウム(0)二核ホスフィン錯体とク  
ロロアルカンの光化学反応(成蹊大工)○齊  
篤、酒井 健、坪村太郎

P A220 パラジウム- $\text{CO}_2$ 錯体の合成と性質(早  
大理工)○坂本正人、清水功雄、山本明夫

P A221 新規な有機金属液晶:白金、パラジウム  
-イソシアニド錯体の合成と性質(阪大産研)○  
香春武史、高橋成年

P A222 ( $\pi$ -アリル)(ヒドリド)パラジウム  
錯体における分子内ヒドリド攻撃反応に関する  
分子軌道研究(熊本大工)○榎 茂好、正野  
広

P A224 金属-金属結合を有する $\pi$ -アリル白金お  
よびパラジウム錯体の合成と物性(阪大工)○  
平子千芳、宮本由紀、垣内喜代三、黒沢英人

P A225 チエニレン基で架橋した白金2核錯体の  
構造と反応(阪市大工・阪府大総科)○鬼塚清  
孝、小谷 供、蘭頭健吉、安達知浩、吉田寿勝

P A226 分子内架橋型 $\sigma$ -フェロセニル白金(II)  
錯体の構造と反応(阪市大工)○吉田敏也、鬼  
塚清孝、蘭頭健吉

P A227 イソシアニドおよび立体的にかさ高い二  
座ホスフィンを含む配位不飽和白金三核錯体の  
電解合成とその構造(東邦大理)○宇梶浩一、  
榎瀬知明、山本育宏

P A228 白金ブルーの性質と、それを用いたオレ  
フィンの酸化反応(早大理工)○水野和浩、松  
本和子

P A229 1,3-二置換チオ尿素アニオンを含む白金  
(II)錯体による容易なフリーのdppmのP-CH<sub>2</sub>  
結合切断(和歌山大教育・阪市大理・阪大教養)  
○桶矢成智、中村幸雄、下村博志、久司佳彦

— (14時20分~17時20分) —

- A 210 A-frame型ロジウム二核錯体  $Rh_2(\mu-S)(CO)_2(dppm)_2$  のシクロオクタン光脱水素触媒作用 (東大工) ○板垣弘昭、永長久寛、齊藤泰和
- A 211 新規シリルロジウム(III)錯体の合成、構造および反応性 (東工大資源研) ○幡谷耕二、小坂田耕太郎、山本隆一
- A 212 新しいメタラサイクル-コバルタジチアゾール-その構造と反応性 (上智大理工) ○久松直貴、加藤明宏、能沢省平、竹原雅裕、藤田徹司、戸野正樹、杉山 徹、梶谷正次、秋山武夫、杉森 彰
- A 213 二酸化炭素とアセチレンからのニッケルメタラサイクル錯体生成過程に関する ab Initio MO 研究 (熊本大工) ○榊 茂好、峯 一弥、田口大作
- A 214 新しいタイプのキラルホスフィン、ヘリカルホスフィン、合成、構造および性質 (阪大基礎工) ○谷 一英、田代裕統、山県恒明
- A 215 電気陰性配位子を有するエチルパラジウム錯体の合成および反応性 (早大理工) ○河高太、榎木啓人、清水功雄、山本明夫
- A 216 二価パラジウムによって規制された大環状二核錯体の自己集合-電子豊富分子の特異的分離-分子認識 (千葉大工) ○藤田 誠、永尾 智、飯田正志、矢崎 淳、小倉克之
- A 217  $\eta^1$ -アリル基を有するシス型ジメチル金(III)錯体の合成と性質 (東農工大工) ○曾根卓男、春日紀子、尾崎 智、福岡 淳、小宮三四郎
- A 218 チオクロームおよび2-キノリンチオールを用いた一次元銅ポリマーの合成とX線構造 (都立大理・近畿大理工) ○北川 進、川田 知、野坂庸一、前川雅彦、宗像 恵

B会場：PB会場

[有機金属化合物を用いた有機合成]

第1日 (10月23日) — (9時~12時00分) —

- B 101 遷移金属錯体によるアルカンの活性化を経る合成反応メタン、エタンおよびプロパンとCOの反応 (広大工) ○中田一之、宮田 努、山岡義紀、高木 謙、藤原祐三
- B 102 亜鉛アート錯体を用いるアレニル亜鉛の新規合成法 (京工繊大工芸) ○原田俊郎、勝平 健、長田 淳、奥 彬
- B 103 パラジウム(0)触媒によるアリルベンゾエート、一酸化炭素および有機亜鉛反応剤の3成分連結反応 (長崎大工) ○安井健悟、谷関泰恵、矢島貴文、後藤陽一、普神敬悟、田丸良直

- B 104 オルガノボランの化学(205)ポリルメチル亜鉛試薬と有機ハロゲン化物のクロスカップリング反応を利用したホウ素反応剤の合成と反応 (北大工) ○金井 玄、渡辺岳夫、宮浦憲夫、鈴木 章
- B 105 パラジウムおよびルテニウム錯体触媒を用いる芳香族ニトロ化合物の還元的N-複素環化反応による含窒素複素環化合物の合成 (京大工) ○赤染元浩、近藤輝幸、渡部良久
- B 106 パラジウム触媒を用いた1-アルキンの2量化反応およびカルボニル化反応 (早大理工) ○久保 裕、長澤和夫、清水功雄、山本明夫
- B 107 Pd触媒存在下ギ酸-トリエチルアミンによるアルキン類の選択的還元 (東工大生命理工) 小野直哉、谷 耕輔、○岡本専太郎、佐藤史衛
- B 108 パラジウム触媒を用いる位置および立体選択的加水素分解反応のステロイド合成への応用 (岡山理大工) ○萬代忠勝、松本崇志、辻 二郎
- B 109 フルオロシランおよびキラルなモノホスフィン-パラジウム触媒を用いる1,3-ジエンのヒドロシリル化反応：光学活性アリルシランの合成 (相模中研) ○畠中康夫、合田賢一、檜山為次郎

— (12時20分~14時20分) —

- PB 101 カルボラン骨格を有するアジリジンの合成、ガン細胞に対する選択毒性と高い蓄積性 (東北大理) ○中村浩之、山本嘉則
- PB 102 オルガノボランの化学(206)3,3-二置換アリルボラン酒石酸エステル誘導体とアルデヒドの反応による四級炭素を持った光学活性ホモアリルアルコールの合成 (北大工) ○山本靖典、佐藤道彦、原 正治、鈴木 章
- PB 103 メチルトリメチルシリルアセチレンカルボキシラートの合成と反応：イソオキサゾリン類のジエキソメチレン誘導体の一般的生成法 (筑波大化学) 北條 信、○富田恭司、細見 彰
- PB 104 2-シクロプロピル-2-プロベニルシランの合成と反応ケイ素原子により安定化を受けたシクロプロピルカルビニルカチオンの生成 (筑波大化学) 北條 信、○大住克史、細見 彰
- PB 105 アリルスタナンをメディエーターとするラジカルカルボニル化反応 (阪大工) 柳 日馨、○山崎 宏、小川昭弥、神戸宣明、園田 昇
- PB 106 有機スズ化合物の錯体化による $\alpha$ -ハロカルボニル化合物とスズエノラートの位置および立体選択的反応 (阪大工) ○安田 誠、大畑達寛、芝田育也、馬場章夫、松田治和
- PB 107 スタニルカーバマートのエノラート発生剤としての新規利用法 (阪大工) ○芝田育也、馬場章夫、松田治和
- PB 108 ジルコノセン及びハフノセン錯体を触媒とするアルデヒドのエステルへの選択的二量化

- 反応 (関西大工) ○森田健一、西山 豊、石井康敬
- P B109 タンタル-アルキン錯体とメタロイミンまたはエステルとの反応 (京大工) ○高井和彦、尾高英年、山田成志、内本喜一郎
- P B110 希土類化合物による立体選択的アルドール反応 (広島大工) 牧岡良和、高木 謙、藤原祐三
- P B111 希土類金属-銅反応剤の立体選択的1,4-付加反応 (京大工) 内本喜一郎、児玉知啓、○松原誠二郎
- P B112 有機ランタノイド錯体と種々の極性モノマーとの反応 (広島大工) ○山下正洋、井原栄治、安田 源
- P B113 スルホニウム塩を用いたクロムカルベン錯体の新規合成法 (都立大理) ○中村孝子、松山春男、上方宣政、伊与田正彦
- P B114 アルケニルオキシランの開環による ( $\eta^3$ -アリル)  $Fe(CO)_2NO$  錯体の合成と反応性 (阪府高専・阪府大工) ○伊藤諳二、中西三郎、大辻吉男
- P B115 ニッケル触媒によるジインとアルキンのCocyclizationを利用した新規複素環合成 (北大薬) ○西亦豊希、佐藤美洋、森 美和子
- P B116 銅触媒を用いる $\beta$ -ペルフルオロアルキル置換アルキルハロゲン化物のグリニャールクロスカップリング反応 (相模中研) ○清水理枝、淵上高正
- P B117 ルテニウム触媒による第3アミンの過酸化水素酸化 (阪大基礎工) 村橋俊一、直田 健、○宮口典子、中藤 毅
- P B118 ジヒドリド錯体  $[RuH_2\{(R,R)\text{-diop}\}]_2$  を触媒に用いるジオールの立体選択的ラクトン化反応 (長崎大海洋・長崎大工) 河野博之、○島野哲郎、平木克磨
- P B119 ロジウム錯体触媒を用いるシリルアセチレンのシクロカルボニル化反応 (横浜市大文理) ○武内 亮、安江裕之、杉浦正晴

- (14時20分~17時20分) -

- B110 Pd-MOP触媒による不斉ヒドロシリル化反応の反応機構 (北大触媒セ) ○魚住泰広、北山健司、林 民生
- B111 Ni, Pd触媒を用いる  $R_3SnSiMe_2H$  とアセチレンおよびジエン化合物のスズシリル化反応 (熊本工大) ○池永和敏、名坂紀充、高山幸将、松本 哲
- B112  $Ni(COD)_2/2PPh_3-Zn$  を用いるエノールエステル類によるアルドール型縮合反応 (上智大理工) ○増山芳郎、酒井達也、加藤武、栗栖安彦
- B113 ゼロ価ニッケル錯体触媒によるジインとイソシアナートの環化付加交互共重合 (京大工) 津田鉄雄、○外園裕久

- B114 イリジウム触媒存在下、オレフィン類とヒドロシランと一酸化炭素との反応 (阪大工) 茶谷直人、○池田慎一、大江浩一、村井真二
- B115 BINAP-Ir(I) 錯体を用いる環状ケトン類の不斉水素化 (京大工・高砂香料) ○張小勇、吉住 隆、雲林秀徳、芥川 進、高谷秀正
- B116 ロジウム触媒下、プロバルギルアルコール誘導体の2-シリルメチル-2-アルケナールへの変換反応 (名大工・豊橋技科大) ○松田 勇、井上浩文、永島英夫
- B117 トランスキレート光学活性ホスフィンTRAPを用いる触媒的不斉合成: ロジウム触媒による $\alpha$ -シアノカルボン酸エステルの不斉マイケル付加 (京大工) ○沢村正也、浜島 仁、伊藤嘉彦
- B118 Fischer型カルベン錯体のスズヒドリド挿入反応における1,2-不斉誘起 (東工大理) ○中村栄一、田中興一、青木 敏

第2日目 (10月24日) - (9時~12時00分) -

- B201 Fischer型carbene錯体を利用したメタセシス反応 (北大薬) ○森 美和子、四月朔日晋
- B202 キラル配位子制御によるジアルキル銅リチウムの不斉共役付加反応 (阪大産研・東大薬) ○金井 求、富岡 清、古賀憲司
- B203 新規な窒素求核剤である銅アミド反応剤の開発および $\beta$ -ラクタム骨格の不斉合成への応用 (東北大理) ○浅尾直樹、上原忠夫、山本嘉則
- B204 2価銅塩を用いる不飽和アミン類の環化反応-置換ピペリジン体の立体選択的合成- (阪大基礎工) 村橋俊一、○坂本高章、國田一人
- B205 金属の配位能を活用した $\beta$ -ラクタム環構築における立体制御法 (三重大工) 藤澤 有、○清水 真
- B206 Sharpless 不斉エポキシ化によるdl-シクロヘキセニルシラノール類の速度論的分割 (東工大工) ○山本經二、川波由紀夫、宮澤真宏
- B207 光学活性シッフ塩基-チタニウムアルコキシド錯体を触媒に用いたアルデヒドの高エナンチオ選択的シリルシアノ化反応 (山口大理) ○林 昌彦、井上哲也、宮本恭典、小国信樹
- B208 希土類の特性を利用する触媒的不斉炭素-炭素結合生成反応の開発と応用 (東大薬) ○笹井宏明、鈴木健之、荒井 秀、荒井孝義、伊藤徳家、魚津公一郎、柴崎正勝
- B209 金属サマリウム/ヨウ化サマリウム ( $S_{II}/S_{III}$ ) 試薬を用いるアミド類の脱酸素二量体化反応 (阪大工) 小川昭弥、○高見憲明、関口将人、柳 日馨、神戸宣明、園田 昇

- (12時20分~14時20分) -

- P B201 オルガノボランの化学 (207) パラジウ

- ム/塩基系によるビニル型ホウ素化合物の常圧カルボニル化反応—有機ハロゲン化物とのカップリングによる $\alpha, \beta$ -不飽和ケトン合成(北大工)○松田暢夫、石山竜生、宮浦憲夫、鈴木章
- P B 202 パラジウム(0)触媒によるアリールおよびアルケニルボロン酸とアルケンとのクロスカップリング反応(京大工)○曹 燐湜、田辺康一郎、植村 榮
- P B 203 アルキンのシリルスタニル化を経由する合成反応(京大工)村上正浩、○網井秀樹、伊藤嘉彦
- P B 204 パラジウム錯体触媒を用いる1,3-ジエンの1,4-アリールシリル化反応(岐阜大工)○大洞康嗣、辻 康之、川村 尚
- P B 205 遷移金属触媒を用いた0-(2,3-ブタジエニル)カーバメートのアミノ化及びアミノアリル化反応(長崎大工)○木村正成、普神敬悟、田中修司、田丸良直
- P B 206 Pd(II)触媒によるオレフィンのアミド化反応(阪大基礎工)細川隆弘、○高野 稔、黒木克親、若林良孝、村橋俊一
- P B 207 パラジウム触媒とギ酸塩を用いる芳香族ハロゲン化物のホルミル化反応(鳥取大工)○岡野多門、原田信行、木地実夫
- P B 208 酢酸パラジウム-スルフィド系による芳香族炭化水素のC-H結合活性化—芳香族化合物の二量化反応とオレフィンのアリール化反応—(九州大教養)○淵田吉男、多賀将志、河内史子、野村幸伸、川上美菜
- P B 209 ホスフィン基を有するキラルEnamines、Imines、Hydrazonesのパラジウム触媒反応に及ぼすアリル化剤の立体的電子的影響(東北薬科大)○広井邦雄、原口充宏、阿部 順、○山岡長寿
- P B 210 (オルト-ジクロロベンゼン)クロム錯体の不斉クロスカップリング反応(阪市大理・北大触媒セ)○西村 光、植村元一、林 民夫
- P B 211 パラジウム触媒を用いた環状オレフィンの不斉アルケニル化反応(北大触媒セ)○小沢文幸、小島康弘、久保章彦、林 民生
- P B 212 Pd-MOP触媒を用いたアリルエステル類のギ酸による不斉還元(北大触媒セ)○松本米龍、岩村 寛、内藤雅樹、林 民生
- P B 213  $\alpha$ -ケトエステル類の選択的不斉水素化(京大工)○佐藤直正、野崎京子、真島和志、高谷秀正
- P B 214 BICHEP-Ru錯体によるカルボニル化合物の不斉水素化機構の研究(埼玉大工・京大工)○宮下 晃、○千葉 健、野平博之、高谷秀正
- P B 215  $^{31}\text{P}$ -NMR測定を用いた不斉水素化反応におけるピロリジンビスホスフィン(-CPM, -PPM)配位子のN-置換基効果の解明(富士薬品・静岡県大薬)竹田榮夫、井口 潔、○桜

庭俊司、阿知波一雄

- P B 216 新規光学活性ビピリジン配位子：不斉ヒドロシリル化における立体化学的考察(豊橋技科大工)○西山久雄、○山口 忍、朴 淳鳳、伊藤健児
- P B 217 キラルビス(トリアリールホスファイト)—遷移金属錯体の合成および不斉触媒反応への応用(京大工)○坂井 望、野崎京子、真島和志、高谷秀正

—(14時20分~17時20分)—

- B 210 エチレンと極性モノマーの共重合における有機ランタノイド錯体に特異な重合触媒作用(広大工)○風呂昌民、黍野信幸、野殿光史、井原栄治、安田 源
- B 211  $\gamma$ 位に酸素官能基をもつアリルスズ化合物のルイス酸条件下でのアルデヒドとの反応における多様性(早大理工)○藤原 淳、渡辺正美、佐藤 匡
- B 212 有機スズ化合物の電極酸化による有機フッ素化合物の新しい合成法(阪市大理)○石地雄二、吉田潤一、磯江幸彦
- B 213 オキソバナジウムによる酸化的脱ケイ素化に基づく新規炭素-炭素結合形成(阪大工)○藤井 隆、平尾俊一、大城芳樹
- B 214 ケテンシリルアセタールによるNAD<sup>+</sup>類縁体の位置選択的還元反応(阪大工・岡山理大工)○福住俊一、能浦崇太、藤田守文、大寺純藏
- B 215 ケイ素およびゲルミルラジカルを用いたカルボン酸のチオールエステルを経る脱炭酸反応(群馬大工)○佐野 寛、梁瀬千絵、橋本 宏、右田俊彦
- B 216 ケイ素置換アリルアルコールの選択的一炭素導入反応(金沢大理)○宇梶 裕、定 和則、猪股勝彦
- B 217 トリス(トリメチルシリル)シリルラジカルによる1,6-ジエンならびに1,6-エンインの2回環化反応(京大工)三浦勝清、○大高幸一郎、内本喜一郎
- B 218 チオカルボニルイリド合成等価体としてのアルコキシメチルチオメチルシラン：1,3-オキサチオラン、テトラヒドロチオフエン類の合成(筑波大化)北條 信、○大隈昌和、細見 彰

参加登録費(予稿集を含む)

予約(10月12日まで)：一般5,000円、学生3,000円、当日(10月13日以降)：一般7,000円、学生4,000円。

懇親会 10月23日(金)18時~20時

於：大隈がーデンハル(会場より徒歩約10分)

会費：5,000円。

参加申込方法 ハガキまたは同様用紙に、

- 1) 氏名、
  - 2) 勤務先・職名 (又は学校・学科名)、
  - 3) 懇親会参加不参加の区別、
  - 4) 連絡先 (郵便番号、電話も) を明記のうえ、
- 参加登録費 (懇親会費) を添えてお申し込み下さい。  
※送金方法は、現金書留または定額小為替でお願いいたします。

申込先：〒550大阪市西区鞠本町1-8-4  
近畿化学協会有機金属化学討論会 係  
電話 (06) 441-5531